

科目	エンドユーザコンピューティング	担当	黄 平国	履修学年	2年
時間数	90分×時限×32回(週2回)	履修区分	必修	単位数	4単位

【授業目標・到達目標】

現在、企業において一人一台のコンピューターを利用し効率的に業務を進めることは当たり前になっている。また、かつて情報システム部門の役割であった業務システムの構築や管理も、現在では利用者部門の役割へと移り変わってきている。このような利用者主体の業務のIT化をエンドユーザコンピューティング(EUC)という。本講義では、このようなEUC推進のための基礎知識を学び、ユーザ主体の業務効率化の一手段としてExclとExcel VABを扱った実習を行う。

【履修注意】

本講義ではExcel及びExcel VBAを用いた実習を行うため、毎回の講義・実習での知識取得や技術の積み重ねが重要である。講義や課題の内容は難しいものではないが、前半で欠席を繰り返した場合、後半の講義理解や課題制作は難しくなると思われるので、毎回講義への出席を推奨する。

【評価方法】

課題65点満点・中間まとめ15点満点・期末試験20点満点の計100点満点で評価する。
再試験受験者は課題満点65点満点・再試験35点満点の計100点満点で評価し60点以上で評価をCとする。

【試験について】

(中間まとめを受験し、かつ、期末試験の日までに10回以上出席していることが期末試験受験の条件である。)

再試験対象者の条件: 期末試験を受験していること、かつ、課題の得点が25点以上あること。

【予習・復習】

毎回演習課題を課す。講義や実習のより良い理解のために、講義前に前回の復習をしておくことを勧める。

【教科書】

購入教科書なし

【参考書】

Excel VBAに関する市販本のうち自分で読みやすいと感じたもの。参考書は必須ではないが講義に携帯すると効率良く知識が得られる。

【その他の注意事項】

なし

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1・2	オリエンテーション	講義の概要と講義受講上の注意について・EUCとは
3・4	エンドユーザの基礎知識(1)	情報システムの構成・ソフトウェアの分類
5・6	エンドユーザの基礎知識(2)	コンピューターの構成・種類・特徴
7・8	見習いシスアドの知識(1)	情報システムの種類・情報システムの処理形態
9・10	見習いシスアドの知識(2)	信頼性向上のための指標・高信頼性システム
11・12	初級シスアドの知識(1)	ビジネスプロセス・企業情報システム
13・14	プログラミングの基礎(1)	3つの制御構造・アルゴリズム
15・16	中間まとめ	前半のまとめ
17・18	VBAプログラミング基礎(1)	変数・組み込み関数・演算子
19・20	VBAプログラミング基礎(2)	ワークシートとセル・制御構造・演算子
21・22	初級シスアドの知識(2)	ライフサイクル・開発プロセス・開発モデル
23・24	初級シスアドの知識(3)	システムの費用・テスト工程
25・26	初級シスアドの知識(4)	システムの品質評価・システムの保守
27・28	エンドユーザの知識(3)	知的財産権・ソフトウェアの著作権
29・30	エンドユーザの知識(4)	コンピューター犯罪・関連法規
31・32	期末試験	15コマの復習・確認・まとめ